

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成25年9月5日 (2013.9.5)

【公表番号】特表2013-501105(P2013-501105A)

【公表日】平成25年1月10日 (2013.1.10)

【年通号数】公開・登録公報2013-002

【出願番号】特願2012-523107(P2012-523107)

【国際特許分類】

C 0 8 L 33/00 (2006.01)

C 0 8 K 5/17 (2006.01)

C 0 8 K 3/12 (2006.01)

C 0 8 K 5/19 (2006.01)

【F I】

C 0 8 L 33/00

C 0 8 K 5/17

C 0 8 K 3/12

C 0 8 K 5/19

【手続補正書】

【提出日】平成25年7月9日 (2013.7.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

カップリング溶媒中のアミン - アルカリ混合物を非水性分散体に加えることを含む、アクリルポリマーの非水性分散体の臭気を低減させる方法。

【請求項 2】

該カップリング溶媒が水およびミネラルオイルに可溶性である、請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

該カップリング溶媒はアルコール、グリコールまたはグリコールエーテルの 1 種以上である、請求項 1 記載の方法。

【請求項 4】

該カップリング溶媒がイソプロピルアルコールである、請求項 1 記載の方法。

【請求項 5】

該アミンがアルキルアミンである、請求項 1 記載の方法。

【請求項 6】

該アミンがジエチルアミンである、請求項 5 記載の方法。

【請求項 7】

該アルカリが水酸化ナトリウム、水酸化カリウム、および水酸化アンモニウムの 1 種以上である、請求項 1 記載の方法。

【請求項 8】

トリメチルアミン、モノエタノールアミン、N、N、ジメチルエチルアミン、モノイソプロピルアミン、モルフォリン、N - メチルジエチルアミン、2 - アミノ - 2 - メチル - 1 - プロパノール、N、N、ジメチルエタノールアミン、トリエチルアミン、ジエタノールアミン、N、N、ジエチルエタノールアミン、N - メチルジエタノールアミン、N - エチルジエチアノールアミン、N - メチルジエタノールアミン、N - エチルジエタノールアミ

ン、ジイソプロパノールアミン、およびトリエタノールアミンの１種以上である、請求項１記載の方法。

【請求項 ９】

該混合物が水、水酸化カリウム、イソプロピルアルコール、およびジエチルアミンを含む、請求項１記載の方法。

【請求項 １０】

該混合物が 75 . 0 g の水、9 . 0 g の水酸化カリウム 85 % (E M D)、6 . 0 g のイソプロピルアルコール、および 10 . 0 g のジエチルアミンの混合物から調製される、請求項 9 記載の方法。

【請求項 １１】

該混合物の加えられる量が、非水性分散体の総重量に基づいて 0 . 1 - 20 重量 % である、請求項 1 記載の方法。

【請求項 １２】

該混合物の加えられる量が、非水性分散体の総重量に基づいて 0 . 5 - 5 重量 % である、請求項 1 1 記載の方法。

【請求項 １３】

請求項 1 から 12 のいずれか 1 項記載の方法を使用して処理された非水性分散体を含むインク。

【請求項 １４】

請求項 1 から 12 のいずれか 1 項記載の方法を使用して処理された非水性分散体を含むコーティング剤。

【請求項 １５】

請求項 1 から 12 のいずれか 1 項記載の方法を使用して処理された非水性分散体を含むペイント。

【請求項 １６】

請求項 1 から 12 のいずれか 1 項記載の方法で処理された非水性分散体。

【請求項 １７】

以下を含む、アクリルポリマーの生産を最適化する方法；
重合反応が行われた非水性分散体を調製すること、および
すべての残留単量体および / または開始剤画分に結合する化学物質添加物を加えること。

【請求項 １８】

該化学物質添加物が、カップリング溶媒中のアミン - アルカリ混合物を含む、請求項 1 7 記載の方法。

【請求項 １９】

該カップリング溶媒が水およびミネラルオイルに可溶性である、請求項 1 7 記載の方法。

【請求項 ２０】

該カップリング溶媒はアルコール、グリコールまたはグリコールエーテルの１種以上である、請求項 1 7 記載の方法。

【請求項 ２１】

該アミンがアルキルアミンである、請求項 1 7 記載の方法。

【請求項 ２２】

該アルカリが水酸化ナトリウム、水酸化カリウム、および水酸化アンモニウムの１種以上である、請求項 1 7 記載の方法。

【請求項 ２３】

該化学物質添加物がポリマーの乾燥時間を減少させる、請求項 1 7 から 22 のいずれか 1 項記載の方法。

【請求項 ２４】

該混合物がポリマーの乾燥時間を減少させる、請求項 1 から 14 のいずれか 1 項記載の方法。